

I.委員会の趣旨

寄附を受けた古民家の利活用方法について、地域住民主体の地域のための集いの場となるよう、住民の想いを大切にし、検討した。

II.利活用基本理念

多様な世代・地域で共につくる、集い・憩い・つながる場「サードプレイス」
～自宅でも職場でもない「もう1つの大事な居場所」づくり～

利活用基本方針①

多様な世代の集いの場

子どもから高齢者まで、誰もが集まることができる、相互交流・相互理解ができる場とする。
(文化・伝統・知識・経験の共有)

利活用基本方針②

多目的・多面的 につながる場

様々な用途で広く活用でき(多目的)、地域の垣根を超えて(多面的)多くの住民が利用できる場とする。

利活用基本方針③

町民協働による施設運営 地域コミュニティ形成の場

町民の参画・協働による管理・運営とし、「地域コミュニティ」を醸成し、将来に渡り継続的に利活用する。

相互関連

相互関連

相互関連

IV.実現に向けて

多世代・多目的・多面的利用を見据え、 古民家の雰囲気を活かした改修

- 構造上必要な改修、諸手続きの実施
- 古民家の意匠を活かした改修の実施
- 敷地内の樹木等の適正な管理実施

町民協働による管理・運営体制及び 地域コミュニティ形成

- 経験者のノウハウを活用し、人材確保・育成
- 物置の試行的利活用
- 民間企業の力を利用したPPP検討

III.利活用案

凡例

機能面

施設面

母屋
つながり・共創の場
「コ・モンズ(Co-mmons')」



飲食提供・学習支援、
試写会

耐震・断熱補強検討、
内装リフォーム



物置
チャレンジ・協働の場
「コ・ラボ(Co-Lab)」



外構
出会い・共感の地域の広場
「コ・ミニTガーデン(Co-mini.T Garden)」

多目的利用・農産物
直売所

先行活用、トイレ設置、
物置全体の一体化

子どもの遊び場、地域
イベント

樹木の伐採・剪定、
芝生広場・ウッドデッキ